

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)の実績報告について

担当課 秘書広報課

事業名	シティプロモーション事業(つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト)		
<p>事業目的・概要</p> <p>将来的な人口増加を大目標とし、『国が進める地方創生』と『市総合戦略基本目標の“定住促進”や“地域の魅力発信”』を推進するため、新たな地域コンテンツの創出や、さまざまな施策展開により、市の認知度向上、交流・関係人口増を図る事業を実施。目標実現に向けて、令和元年度から「I LIVE IN TSUKUBA MIRAI」をスローガンに、市の内側に向けたインナープロモーションを開始し、「市民であることに誇りを持ち、内側から外側に情報が伝達する仕組みを構築すること」を目標に、市内・近隣市・関東首都圏に対し、市民が主役となる映像の配信を行ったり、タブロイド紙の発行を市内全戸配布したりと、様々な企画を展開中。令和4年度からは、新たな視点を取り入れ、アートを通じて、普段はなかなかできない体験の場をつくり、つくばみらい市に住むからこそ得られる価値を実感してもらい、さらに新しい価値を自ら生み出すことを目的に、MIRAI ART FESTIVALという市民アート制作企画を推進している。</p> <p>事業経費概要</p> <p>インナープロモーション活動を推し進めるための、広報誌(タブロイド版)の作成や、プロモーション楽曲の制作、子育て世代を意識した映像の制作、それらの認知度を高めていくための効果的な手法を用いた情報発信(PR等の広告)や公開試写会イベントを展開した。</p> <p>■シティプロモーションPR支援業務委託料 【16,000,000円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プロモーション事業のトータルコーディネイト、進行管理 ○市民がプロアーティストと一緒にアート作品を制作する企画の実行 <ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト人件費 ・滞在費 ・移動経費 ・制作材料費 ○インナープロモーションを図りつつ、東京都市圏の子育て世代をもターゲットにした映像の制作 <ul style="list-style-type: none"> ・撮影人件費 ・撮影機材費等 ・ロケーション/撮影関係費 ・編集費/MA・編集機材費 ○インナープロモーションを推進拡大する広報誌(未来新聞)の作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン/ライティング等 ・撮影関連費/機材費 ・取材費等 ・印刷製本、ポスティング費 ○SNSなど、ターゲットに対し効果的な手法を用いた情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・諸経費(WEB広告/プレスリリース配信) ○認知拡大を図るイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、パンフレット、消耗品等 ○消費税 	<p>▶わらアート迷路</p>		 <p style="text-align: center;">▲ 壁画アート「未来の雨」</p>
<p>■シティプロモーションPR支援業務委託料 【16,000,000円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プロモーション事業のトータルコーディネイト、進行管理 ○市民がプロアーティストと一緒にアート作品を制作する企画の実行 <ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト人件費 ・滞在費 ・移動経費 ・制作材料費 ○インナープロモーションを図りつつ、東京都市圏の子育て世代をもターゲットにした映像の制作 <ul style="list-style-type: none"> ・撮影人件費 ・撮影機材費等 ・ロケーション/撮影関係費 ・編集費/MA・編集機材費 ○インナープロモーションを推進拡大する広報誌(未来新聞)の作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン/ライティング等 ・撮影関連費/機材費 ・取材費等 ・印刷製本、ポスティング費 ○SNSなど、ターゲットに対し効果的な手法を用いた情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・諸経費(WEB広告/プレスリリース配信) ○認知拡大を図るイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、パンフレット、消耗品等 ○消費税 	<p>▶全戸配布タブロイド</p>	 <p style="text-align: center;">▲ 未来が見える「みらいメガネ」</p>	 <p style="text-align: center;">▼ プールを宇宙に塗り替える「ピックバン」</p>
<p>■シティプロモーションPR支援業務委託料 【16,000,000円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プロモーション事業のトータルコーディネイト、進行管理 ○市民がプロアーティストと一緒にアート作品を制作する企画の実行 <ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト人件費 ・滞在費 ・移動経費 ・制作材料費 ○インナープロモーションを図りつつ、東京都市圏の子育て世代をもターゲットにした映像の制作 <ul style="list-style-type: none"> ・撮影人件費 ・撮影機材費等 ・ロケーション/撮影関係費 ・編集費/MA・編集機材費 ○インナープロモーションを推進拡大する広報誌(未来新聞)の作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン/ライティング等 ・撮影関連費/機材費 ・取材費等 ・印刷製本、ポスティング費 ○SNSなど、ターゲットに対し効果的な手法を用いた情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・諸経費(WEB広告/プレスリリース配信) ○認知拡大を図るイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター、パンフレット、消耗品等 ○消費税 			
事業費	16,000,000円	国費充当額	8,000,000円
事業開始時期	令和5年4月	事業終期	令和6年3月
担当課の所見	課題		今後の取組
<p>令和4年度から、市への「興味・関心」を高める手法として、自らが主役となり、スケールの大きな新たなまちのシンボルを創造するアート制作プロモーション「MIRAI ART FESTIVAL」を開始。日常では体験できないことを体験することができ、市を好きになったという好評の意見を多く得たため、令和5年度も継続して事業を実施し、子どもたちに加え、一般市民や職員も参加できる企画を取り入れた。様々な交流が生まれ、アート制作参加者やイベント来場者へのアンケートで、高い評価を得た。シティプロモーションは、「市民と一緒に市の魅力をつくる・発信すること」が必要と感じており、これが実現されつつある。</p>	<p>大目標は、若い世代の人口増加+維持・移住・定住(永住)であるため、そこに繋がる情報発信を強化していかなければならないが、市民の声の発信はまだまだ少ないため、もっと魅力を創り、集め、外に向けてもアピールしていかなければならない。</p> <p>また、市外から訪れた場合、まちの雰囲気をつかめるもの(冊子や映像)がなく、「市のPR力」にやや欠けているため、つくばみらい市で生活するイメージを湧かたてるものと考えていかなければならない。</p> <p>将来的には、委託事業者に頼らず、プロモーション活動を市民実施の部分を増やし、質を保ちつつ事業にかかる経費削減にもつなげていく必要がある。</p>		<p>MIRAI ART FESTIVALは現在、シティプロモーションのための一時的な取り組みであるが、これが次第に、つくばみらいといえばMIRAI ART FESTIVALがあるという代名詞になっていけるよう深化を図る。そのため、地元事業者や、地域の協力者、市職員などを巻き込んでいくことを想定。組織が大きくなると、統率を図るのが難しくなることも見込まれるが、内側から裾野の広がりを充実させていきたい。</p>